

2023年1月

お取引先各位

パレス化学株式会社  
営業課



中鎖塩素化パラフィン含有製品の製造及び販売停止について

拝啓、貴社益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

化学品の取扱いに関する法律や規制の改定が目まぐるしく、弊社製品に採用している原料につきましても例外ではございません。特に、金属加工油の極圧添加剤として使用される中鎖塩素化パラフィン（MCCP, 炭素鎖 C14～C17）は地球環境の観点から規制が強化されております。2021年7月に REACH 規制の第25次 SVHC（高懸念物質, substances of very high concern）に追加され、更に2023年4月より化学物質排出把握管理促進法が改正され PRTR の対象物質となります。2022年1月に、ストックホルム条約残留性有機汚染物質検討委員会第17回会合(POPRC17)が開催され、条約対象物質として中鎖塩素化パラフィンが追加検討されています。これらの事情により弊社は中鎖塩素化パラフィン含有商品の販売継続は困難と判断し、中鎖塩素化パラフィン含有する製品の製造及び販売を停止する事を決定致しました。中鎖塩素化パラフィンの代替として長鎖塩素化パラフィン（LCCP, 炭素鎖 C18～）使用製品の紹介につきましては各担当よりご案内いたします。

多大なるご迷惑をお掛けいたし誠に恐縮に存じますが、寛容なるご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象 : 中鎖塩素化パラフィン含有製品  
製造及び販売停止 : 2023年3月末まで

詳細につきましては営業担当者よりご報告させていただきます。

以上